

常陸宮杯 第一回全日本大学ゴルフ選手権競技
常陸宮妃杯 第一回全日本女子大学ゴルフ選手権競技

【感染対策要項】

2022年9月12日
日本学生ゴルフ連盟
感染対策小委員会

目次

はじめに・・・コロナ禍での競技参加者としての心得について	2ページ
1, 競技前14日間において	3ページ
2, 本競技における感染対策の説明	3～5ページ
本競技は、選手・関係者全員に試合前抗原検査を実施します 検査実施とその報告方法について (重要)	
3, 競技当日において	5～6ページ
3-1) 入場チェック前にお願いしたい約束事	
3-2) 入場前の検温と「体調管理チェックシート」の提出義務	
3-3) 「学校バブルシステム」遵守	
3-4) プレー中以外は「マスク着用」の徹底	
3-5) 発熱、咳き込む、熱中症、体調不良に関して	
3-6) レストラン利用について	
3-7) 指導者の方の競技場入場について	
4, 大会ローカルルール	7ページ
①競技中、レギュラー選手が陽性発覚又は怪我による「試合中での追加補充選手の登録」について	
②18時以降の客としての飲食店利用について	
5, その他	8ページ
5-1) カートの乗車について	
5-2) 所属大学当局からの部活動指針について	
5-3) 脱衣所、シャワーについて	
5-4) 競技会場往復時の安全運転励行について	
5-5) ギャラリー入場について	

はじめに

選手並びに関係者の皆さまへ

感染症に対して、政府、自治体単位での緩和策や世情的な緩みも見受けられる一方で、まだまだ不穏な感染状況も顕在しているという、混沌とした中で、栄えある常陸宮杯第一回全日本大学ゴルフ選手権競技・常陸宮妃杯第一回全日本女子大学ゴルフ選手権競技開催（以下、常陸宮杯・常陸宮妃杯本選と表記）に、ご理解とご協力の意を示して頂き、誠にありがとうございます。

本連盟主催競技開催に際して、感染対策の観点は、JGA、UNIVAS（大学スポーツ協会）の観点到即応し、本連盟が医療専門家も交えて作成、ご提示させて頂いた「ガイドライン」を行動指標の基本としております。

そして、その感染対策の指針として、

- ①加盟員とその関係者の健康と命を守ることを最優先する。
- ②責任を持って感染対策を徹底し、感染拡大防止に努め社会（日本国）に協力する。

以上の2つの骨子を指針とし、状況判断、運営に努めるものとします。

今一度このガイドラインを読み返して頂き、ご理解を深めて頂ければ幸いです。

***2022年3月22日にガイドライン改訂版をホームページ掲載しております。ご一読下さい。**

開催に際して、今一度強く意識して頂きたいのは、

「競技2週間前において、ガイドラインに則った生活を励行」して頂くことです。

その生活様式を皆さんが励行して頂ければ、大きな感染の広がりや抑えられ、円滑な競技運営に繋げることが可能となります。

たった一人の気の緩み、ガイドラインとは異なる行動を取ったことによる感染は、かなりの確率で周囲を巻き込み、クラスターが発生した場合は、試合の中断・中止を余儀なくされます。本連盟としても、アクシデントや離脱者を出すことなく、安心・安全な競技運営に努めてまいりますので、何卒、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

日本学生ゴルフ連盟
感染対策小委員会
感染対策執行責任者 金井 毅

1、競技前 14 日間において

1-1) 今一度、ガイドライン P27～P44 の熟読をお願い致します。(詳細を記載しています)

1-2) また「当該競技 7 日前の宿泊或は、宿泊を伴う練習・ラウンド」を行なう場合、
学連所定「宿泊申請フォーム」の提出義務はなくなりましたが、各校責任者(指導者の方々、主将主務)
の統制のもと、正しい運営を行なって下さい。

*イレギュラー事項や迷った場合などは、従来通り「宿泊申請フォーム」をご提出下さい

2、常陸宮杯・常陸宮妃杯、本選における感染対策の説明

常陸宮杯・常陸宮妃杯本選(10月24日練習日・本競技25～28日)は、

前日に指定練習日を設けており、少なくとも5泊6日以上となることを鑑み、選手、指導者の方々に対して、以下の感染対策並びに検査スキームを組みますので、熟読、周知徹底の程、宜しくお願い致します。

◎本競技は、試合前に抗原検査を行ないます

***ワクチン接種、未接種に関わらず、選手・関係者全員に実施させていただきます**

★検査を行なう理由として

①全国各地から競技会場に集結するという規模感を鑑み、お世話になるコースへ全員「陰性」にて入場し、万全を期して競技開催に臨む。

②現在の感染者において、「無症状感染者」が少なからず若年層にみとめられている点とワクチン接種者においても感染事例が顕在している実状を考慮すると、検査ナシではリスクが大きい。

2、検査方法とそれに対する諸注意事項

選手・関係者は、必ず10月21日(金)～22日(土)に、抗原検査を行なって下さい。この日以前の検査日は、検査の精度上、NGとします。 *検査日詳細は後述

検査キット等は、お手数ですが、各校で購入なり、お手配をお願い致します。

ご負担頂いた分に関して、登録選手5名+主務(それに準じる者)1名の計6名分に対して、**本連盟費用負担は、一人当たり税込1000円とさせていただきます。**本連盟に大学単位でご請求頂ければ、競技会場にてお支払い致します。(指導者の方は自己負担お願い致します)

*参考までに本連盟がお取組みしている「Anywhere(エニウェア)」様(<https://anywhere-no1.jp>)からですと「鼻腔採取抗原検査キット」を825円(税込)にて購入できます。

また、自治体が斡旋する無料のPCR検査を行なう場合も、同様に陰性の証明となる写真を送って下さい。

以下、対象選手、関係者用の手順説明

②-1) 検体採取実施日について

10月21日(金)～10月22日(土) 午前中までに検査実施して下さい。

*検査精度上、上記実施日は、余程の理由がない限り、遵守して下さい。

②-2) 検査結果報告のやり方

10月22日(土) PM2時まで (この時間を超えた場合、基本、受付致しません)

検査人数分の判定写真を所定の「検査結果報告フォーマット」(Excelファイル)にまとめ、以下のメールアドレス宛に提出して下さい。

ksga.kensa@gmail.com (担当：学生感染対策委員 牛谷、新出、関谷)

*この判定報告を間違いなく、正確にレスポンスして頂けることが重要です。

この報告フォーマットでの陰性確認と「団体戦 陰性確認兼選手登録」書を提出された選手が【出場選手登録者】として認可されます。(指導者・主務の方も検査・登録をお願い致します)

↓

「検査結果報告フォーマット」記入方法について

① 1シート目の「提出用紙」については、青色で塗られている記入欄がございますので、そこに必要事項を全て記入して下さい。

② 2シート目の「検査結果」については、シートの上部に記載されている例を参照して、検査結果の写真やスクリーンショットを載せて、名前の記入を必ず行なって下さい。

検査結果の写真のサンプルを、以下に掲載します(要参照)

大学名	学生連盟大学	↓該当する方に○
氏名	学連 太郎	加盟員 / 加盟員以外
検査日時	2021年 8月16日 14時00分頃	



*上記写真の検査板と実物は若干異なります

②-3) 検査結果判明後の段取り・諸注意事項

もしも「陽性」判定が出た場合、その方は、日本国の様式に従った行動をとって下さい。(医師・保健所への相談・連絡)

また、陽性判定者は、その結果を部の責任者(指導者、主将、主務)に必ず報告して下さい。報告を受けて、責任者は、まず所属大学当局にその旨の連絡を入れ、大学当局の指示・判断をあおいで下さい。

大学当局からの指示が「チームの出場を認める」或は「出場を辞退する」など、どういう裁定にせよ、速やかに本連盟に必ずご一報下さい。

②-4) 指定練習日中及び競技中に、体調チェックシートに記載されている症状（発熱、喉痛、せき、倦怠感、味覚障害など）が新たに出現した場合は、基本出場停止となりますが、可及的速やかに抗原検査を行った上で、陰性ならば学連に報告をし、判断を仰いで下さい。（陽性の場合は、出場できません）

→この場合、学連側で出場継続許可の判断が下ったとしても、

試合前日の夕刻に抗原検査を行なうこととします。

これを行うことで安全確認の精度が飛躍的に増します。（寮生活や合同部活等の背景もあり、陽性者が出た場合、罹患しているにもかかわらず、1回の抗原検査では、偽陰性の可能性も否定できない為）

*①・②の場合、検査キットは予め当該大学でご用意下さい。検査費用は当該大学負担とさせていただきます。出場できなくなる状況からレスキューする個別の措置として、ご協力ご理解下さい。

目安としては、万が一のことを考え、競技日数×人数分を用意していただくと充分です。

上記に関しては、当該校責任者（指導者の方、主将主務）管理のもと適正に行い、本連盟競技運営責任者（委員長、競技委員長、学生感染対策委員リーダー）にご報告下さい。

3、競技当日において

3-1) 入場チェック前にお願いしたい約束事（指定練習日含む）

感染対策の大切なポイントとして、選手自身及び責任者（指導者、主将、主務）の方は、以下の点を必ずチェックして下さい。

1、当日の朝（試合会場へ出発前）に、発熱症状（平均体温より1度を超えて高い場合）或いは体調を崩している者がいないか？！

***上記に該当する選手は、感染対策の見地で絶対にコース入りをさせないで下さい**

2、「体調管理チェックシート」を忘れていないか？また、記入漏れ（特に平均体温や氏名、連絡先など）がないか？「体調管理チェックシート」は、発熱や体調不良でクリニック・病院での受診の際に、とても大切な問診資料として役立ちます。

3-2) 入場前の検温と「体調管理チェックシート」の提示義務（指定練習日含む）

出場選手（関係者含む）は「検温」を本連盟が設置する入場口にて、おこなって頂きます。

その際、平均体温より1度を超えて高い、もしくは37.5度以上の者は入場不可です。

同時に、「体調管理チェックシート」を提示して頂きます。

指定練習日含め、未提出者は入場不可です。

*特に**未提出や記入不備、その場で適当に記載した場合、感染対策の意識が希薄と判断し、安全管理上、入場を固くお断りします**ので、ご留意下さい。

（本年度は、検査免除の競技も多く存在し、上記の**赤文字部分**は厳しくチェックさせていただきますので、しっかり遵守して頂けるよう、ご留意下さい）

3-3) 「学校バブルシステム」 遵守

① 普段から学校単位での感染対策の更なる徹底をお願い致します。

② 競技会では、学校単位での接触活動のみにとどめることを徹底し、

学校を超える選手間・関係者間の濃厚接触を完全に避けることとします。

- ・朝の入場時は、他校選手との濃厚接触を避けるようケアして下さい。
- ・プレー中もソーシャルディスタンスをとり、他校選手との濃厚接触を回避して下さい。
- ・当日の来場も、同じ大学単位で来場。練習場、練習グリーンも濃厚接触を避けて下さい。
- ・雷や大雨など、諸状況でロッカー利用許可が出た場合や、クラブハウス及びその周辺待機の場合でも同じ大学単位での行動指標を念頭に置いて下さい。

このシステムを遵守して頂くことで、万が一、感染者が認められても「濃厚接触は当該大学の選手、関係者のみ」となり、その日の競技を中止せず、継続することが出来ます。

***その選手、関係者自身は競技場から退場。** 濃厚接触の当該大学の他の選手、関係者も、競技場から退場となります。

3-4) プレー中以外は「マスク着用」の徹底

スタート集合時、アテスト時、トイレ利用時は、マスク着用を基本とし、

飛沫の出るような私語は厳禁とします。(ショット・パター練習時マスク着用は必須とはしていませんが、大声の発声を行った場合は下記のような退場処分となります)

*私語や大声の会話を注意される、マスク未着用を注意される等、感染対策上の落ち度を、**2回以上受けた者は、反省の意がないと判断し、退場して頂きます。**

3-5) 発熱、咳き込む、熱中症、体調不良に関しては、下記の点をご注意ください。

① 上記の顕著な症状が、競技中に認められた場合は、**症状を隠すことや、無理をすること**はせず、**遠慮なく学連関係者へ申し出て下さい。**(その勇氣によって、競技進行が大事に至らず、ご自身・参加者の「命」「健康」を救う判断となります)

② 競技数日前から体調不良の自覚がある場合は、**必ず部の責任者に申し出ること。**

③ 陽ざしが強くなる日もあるので日傘は持参することを奨励。また十分な睡眠、小まめな水分補給を試合当日はもちろん、普段から怠らないようお願い致します。

3-6) レストラン利用について

レストラン利用は可とします。

*学校バブルシステム施行から、同一校での食事をお願い致します

3-7) 指導者の方々の競技場入場について

1校につき指導者の方は、計3名まで入場可とさせていただきます。(登録し検査陰性の方が入場可)

*指導者の方のレストラン利用も認可します。但し、学校バブルシステム施行にご協力頂き、同一校内でのご利用と致します。長時間利用は避け、利用後は速やかにご退席下さい

4, 大会ローカルルール

①競技中、選手が陽性発覚または怪我による「試合中での追加補充選手の登録」について

競技中にレギュラー選手が陽性（或は大怪我）となり、試合続行が可能な最低人員である4名に満たなくなった場合のレスキュー策として、リタイアを余儀なくされる選手との濃厚接触者ではなく、試合に出る直前（試合前日か当日）の抗原検査陰性を確認できた当該校加盟員であれば、必要最低人数まで選手として追加補充し、出場を認めることとします。

*所定の「追加選手登録リスト」に選手名を記入し、大会本部にスタート1時間前までに提出する

但し下記の注意事項を遵守して下さい

1, 追加補充の対象となる候補者は、濃厚接触者ではなく、陰性であることがマスト要件ゆえ、レギュラー選手、主務とは接触しないような行動をとり、しかるべき状況への準備対応をしておくこと。

2, 上記との相関関係上、追加補充対象となる候補者は、試合前日の指定練習ラウンドもギャラリー入場も不可となります。

3, 追加補充対象となる候補者人数に制限はございません。

*各校での諸事情の違いもありますので、追加補充の候補者を連れてくる、来ない、何名連れてくる に関しては、各校のご判断にお任せ致します。

4, 帯同される1名の主務を、追加補充対象の候補者としては、基本認めません。（ご承知の通り、主務の立場で選手と接触する機会が多い為、濃厚接触者となり得る可能性が高い為）

但し、陽性者との濃厚接触がないことが、本連盟でも認められ、試合前日もしくは当日の抗原検査で陰性ならば、その主務を追加補充の対象者として認可します。

*虚偽が認められた場合は、本連盟規約第13章第71条を適用させていただきます

②18時以降の客としての飲食店利用について

競技会場の周辺環境や、競技のプレー終了時刻の時間帯を鑑み、下記のローカルルールを特別に定めますので、必ずご一読熟知の程、宜しくお願い致します。

★客として飲食店舗の利用は、下記遵守の上、20時まで認めることとします。

- ・食事をとる際は、感染対策がきちんと成されている店舗であること。
- ・少人数(4人以下)で「黙飲食」とする。 ・食事を済ませたら速やかに宿舍に帰宅する。
- ・その他、ガイドライン P30 参照

5, その他

5-1) カートの乗車について

本大会が行われる、片山津 GC 西コースの形状、ホール間レイアウトを鑑み、**マスク着用、黙乗車でのカート乗車を許容致します。**

5-2) コロナ禍における各大学当局の部活動制限は、大学ごとに若干の差や違いがあると思われ 自身の大学の部活動において「部活停止や自粛」あるいは「試合出場不可」などの制限が出ている 場合、大学の許可がなければ本連盟競技に出場できません。大学からの情報を常にご確認下さい。 (大学からの指示が急に出る場合もございます)

*無許可で本連盟競技に出場した事実が判明した場合は、本連盟規約第 13 章第 71 条を適用致します

5-3) 脱衣所、シャワー利用に関しては、可とします。

季節柄、台風、大雨も考えられ、健康面を考慮し、利用を認めることとします。

但し**黙利用でディスタンスを保って、シャワーのみの短時間利用(15分程度)**とします。

5-4) 自家用車での往復に際しては、各自が気を付けて安全運転に努めて下さい。また、日々の競技終了後は速やかに帰路(宿泊先への帰路含む)について下さい。

5-5) ギャラリーについて

加盟員(学生)のギャラリー帯同については、不可とさせていただきます。

理由としては、

- ・まだまだ全国規模の感染状況が顕在している
- ・参加校数の多さ(男女合わせて 40 校以上)から、選手、指導者だけでも入場数が膨れ上がり、そこにギャラリーを入れては、感染対策上、管理マネジメント人数的に対応が困難となる為。

今回は、このスキームでの開催となることをご容赦下さい

(もう少しの辛抱となることを、我々も願っております)

関係者以外の立ち入りについて

本大会に関しては、大学関係者(主に、大学職員の方、広報取材担当者、OB 会正規会員)、業者さま(各種メーカー様)、プレス媒体の方々に関しては、本連盟に届出のうえ、

10月23日付け以降の陰性証明(スクリーンショット可)を受付で提示にて、入場を認めることとします。但し、安全管理上、**1社或は1大学関係者につき2名まで**とし、立入る範囲は、スタートホール付近とホームホール付近までとします。

*感染対策を敷かれた、開催コース(片山津 GC 様)が認めた一般ギャラリーに関しては検討中

以上です。

ここに来て、感染状況が落ち着きつつも、まだまだ全国規模の感染となっており、

いよいよ本連盟にも、各校から競技、合宿等で「罹患した」旨の報告も多くなっております。

*先月に行なわれた関東学連の競技においても、事前検査で延べ 17 名の陽性者欠場が顕在しました。

加えて、同競技において、競技中に熱中症、体調不良でのリタイアだけでなく、

陽性者発覚（3名）もみとめられ、安全管理上、とても厳しい実状となっております。

競技中において、複数感染者を出してしまった場合、色々な面で多大な影響があり、

加えて競技場での感染発覚、それによる混乱の懸念も考えられます。

どうか、各校・各自で試合前の水際感染対策の大切さを重視して頂き、選手・関係者の皆さんが、健やかな体調で本競技に臨めるよう、尽力して頂ければ幸いです。

本連盟としても事前準備含め、より円滑に推進できるように努めます。

選手・関係者の皆様には細かい段取りを強いらせてしまいますが、感染対策の見地で、安心・安全な競技開催を具現化する為の大切な行動指標として、ご理解頂ければ幸いです。宜しく願い申し上げます。